

## 就実大学・就実短期大学 2021年度入学者選抜の実施について(予告)

本学では2021年度の入学者選抜について以下の通り実施する予定です。

なお、本内容についての変更が生じた場合や詳細が決定した場合は、あらためてお知らせいたします。また、最終確認については、2020年6月に作成する「学生募集要項」を正式なものいたしますので必ずご確認ください。

### 1.大学入学共通テストの利用について

従来の「センター試験利用入試」に準じて、「大学入学共通テスト」の成績を利用した入試を実施します。また、国語の合否判定には択一式問題のみの利用を考えています。利用科目等については変更せず、国語の記述式問題は、将来利用することを前提に成績提供のみを求め、2021年度は合否判定には利用しない方向で検討しています。

### 2.英語の4技能の評価について

英語の4技能の評価については、独立行政法人大学入試センターが認定した民間事業者が行う資格・認定試験について、一部の学部・学科及び選抜方法において利用する方向で考えています。今後、詳細が決まり次第ホームページ等でご報告いたします。なお、資格・認定試験を利用しない学部・学科においてもデータの蓄積を目的として、外部試験を受験された方には成績の提供を求める予定です。

### 3.調査書の取扱いについて

現在の自己推薦入試、総合型選抜、学校推薦選抜、指定校・併設校推薦入試に該当する推薦入試においては、推薦書及び調査書、本人記載の提出書類等を合否判定の資料として利用します。具体的には、従来通りの書類審査・面接等で利用する予定です。一般選抜・大学入学共通テストを利用する入試においては、調査書等は入学後の学習指導上の資料として利用し、合否判定には利用しない予定です。

### 4.「学力の3要素」の評価方法について

「学力の3要素」(①基礎的知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)については、総合型選抜・学校推薦選抜等の入試区分で総合的・多面的に評価できる選抜を実施する予定です。また、一般選抜においては、出題内容等も含め今後検討してまいります。

なお、推薦入試で重視するポイントは、2020年度のアドミッションポリシーに盛り込む予定です。